

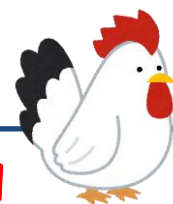
# 家畜衛生だより

令和8年6月発行 No.9  
庄内家畜保健衛生所  
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会  
TEL 0235(68)2151  
FAX 0235(66)2466

## 暑熱対策について(鶏編)

気象庁の3か月予報によると、今年も高い気温になると予想されています。暑い時期が長く続きます。鶏は気温が27℃を超えると“暑熱ストレス”により産卵率や増体量が低下し、さらにへい死のリスクも上昇します。

暑熱対策は畜舎環境面と飼養管理面の複数の対策を組み合わせるとより効果的です。早めに対策を行い、夏を乗り切りましょう！



### 出荷前の肉用鶏は特に注意しましょう！

管理に注意を払い、ストレス軽減に努め、事故を防ぎましょう！

### 《畜舎環境面の対策》

#### ○遮光、断熱により舎内の気温を下げる

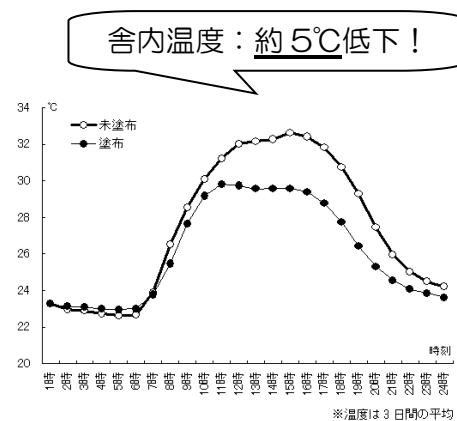
- ・鶏舎への直射日光をさえぎる（グリーンカーテン、遮光ネット、ひさし等の利用）。
- ・建物の温度上昇の防止（屋根・飼料タンク等へ断熱塗料やドロマイト石灰の塗布）



グリーンカーテンによる遮光



屋根へのドロマイト石灰塗布  
衛生指導協会 動力噴霧機の貸出



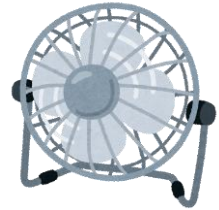
ドロマイト石灰塗布による屋根裏温度の推移  
県農業総合研究センター養豚研究所 研究報告より

## ○換気、送風により体感温度を下げる

- ・換気扇・送風ダクトによる鶏舎内の強制換気

## ○冷却により、気温、体温を下げる

- ・屋根や鶏舎周囲への散水
- ・鶏舎内に細霧発生装置の設置



## 《飼養管理面の対策》

- ・冷水給与
- ・夜間給餌 ⇒ 暑い日中の時間を避けて、涼しい夜間に給餌を行う
- ・適正な飼養密度 ⇒ 導入する羽数を減らしておく



※水温が気温より低い場合は飲水ラインの水を流し続けて、低い温度を保つようにする。

## 緊急時の対策（35℃を超えたら）

鶏には汗腺が無いいため、暑熱時に過呼吸で血液がアルカリ性に傾いてしまいます。

⇒ 飼料・飲水に重曹を0.5～0.7%の割合で混ぜてください。

施設の点検、資材の確認等の準備を行い、  
有効な対策がとれるよう準備しておきましょう！

**暑熱対策のご相談やドロマイト石灰塗布用動力噴霧機  
についてのお問い合わせは、庄内家畜保健衛生所まで**

**電話番号 0235-68-2151**